

NEWS RELEASE

2008年4月28日

各 位

株式会社 トムス・エンタテインメント
(コード番号 3585 名証第2部)

トムス・エンタテインメント制作の劇場版アニメ「名探偵コナン」シリーズ第6作

『名探偵コナン ベイカー街(ストリート)の亡霊』(ニュープリント・吹替版)

韓国ロッテシネマにて5月1日より、初のロードショー公開！

株式会社トムス・エンタテインメント(本社:東京都新宿区 代表取締役社長:古賀督徳、以下トムス)は、劇場版アニメーション「名探偵コナン」シリーズ第6作『名探偵コナン ベイカー街(ストリート)の亡霊』を、韓国にて5月1日よりロードショー公開します。

韓国におけるこのロードショー公開は、劇場版アニメーション「名探偵コナン」シリーズの中で、初めて実現する劇場公開で、ONMEDIA社を配給元に韓国最大規模を誇るロッテシネマにて、ソウル市内を含む韓国全土25館でのニュープリント・吹替版上映となります。日本での劇場公開時(2002年)、33億円にのぼる興行収入を記録した『名探偵コナン ベイカー街(ストリート)の亡霊』は、アニメファンだけでなく韓国メディアにあっても公開の待望されていた作品です。すでに韓国においては、ONMEDIA社傘下のTooniverseにて、テレビアニメーション・シリーズ「名探偵コナン」の吹替版放送を展開し、人気を博しています。トムスは、このたびのロードショー公開に際して、テレビシリーズと同様の声優を起用し、テレビ放送で慣れ親しんでいるお客様を中心に幅広いアピールを図ることで、本作の成功のみならず劇場版「名探偵コナン」シリーズのロードショー公開を将来的に継続するための布石と位置づけています。



日本においては、去る4月19日よりシリーズ第12作「名探偵コナン 戦慄の楽譜(フルスコア)」東宝系ロードショーが始まりました。作品こそ違いますが、時を同じくした日韓両国における劇場版「名探偵コナン」シリーズのロードショー公開は、アニメ「名探偵コナン」のブランディングを図る、新たな試みです。

トムスは、アニメーション・シリーズ「名探偵コナン」の製作に携わる一員として、海外事業部を中心に、今後も海外市場における番組販売と、アジア地域を中心とした現地での劇場公開を積極的に推進します。

© Gosho Aoyama / Shogakukan・Yomiuri-TV・NTV・Sho-Pro・Toho・TMS

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社トムス・エンタテインメント 東京ムービー事業本部

info@tms-e.co.jp

海外事業部 : 戸塚 TEL:03-5325-9199 FAX:03-5325-1529

国内事業部・マーケティング部 : 千島 TEL:03-5325-9112 FAX:03-5325-1512